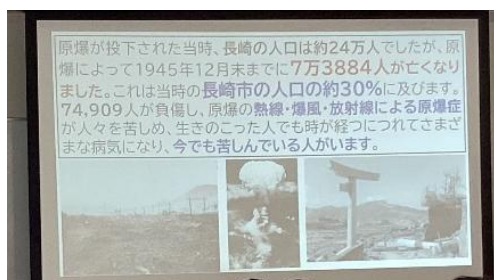


令和8年度 高等部 平和集会

8月9日（日）に平和集会を実施しました。生徒たちは、調べ学習や発表、映像視聴などの学習を通して、戦争や平和について考えることができました。

① 西彼杵高校の生徒と合同の平和学習



西彼杵高校の生徒と合同で原爆について学び、ドキュメンタリー映像「きのこ雲の下で何が起きていたのか」を視聴しました。生徒たちは真剣に映像を視聴して、「けがを負って大変だと思った」、「ガラスが身体中に刺さっている人の話を聞いて、胸が苦しくなった」などの感想をもつことができました。

② 平和に関する調べ学習の発表



1年生

- ・戦争の原因について
- ・原爆の惨禍について



2年生

- ・戦争の悲惨さについて
- ・戦争がなくなる理由



3年生

- ・「平和宣言」
- ・私たちができること

一学期の「総合的な探究の時間」で平和に関する調べ学習を学年別に行い、平和集会で発表しました。画像、本、クイズなどを用いて、学んだことや感じたことを堂々と発表しました。発表を聞いて、「日本はたくさんの国々と戦争をしていたことが分かった」や、「なぜ戦争がなくなるのかを考えることができた」などの感想がありました。



3年生が作成した「平和宣言」に、全学年の生徒たちが平和への思いを込めてメッセージを書き、貼りました。

「相手のことを知ること」、「人の話を聞くこと」、「相手との違いを認めること」、「互いに助け合うこと」、「コミュニケーションを取ること」などの大切さを感じることができました。